

事業所名 児童発達支援施設 くめんたるむ

支援プログラム (参考様式)

作成日 令和7年 1月 10日

法人(事業所)理念								
支援方針		利用者に合わせたプログラムで、専門的な知識を持った指導員と1対1での個別療育やお子様の課題感に合わせて1対2以上での支援を行います。お子様の特性や獲得スキルなどを見極めるためのアセスメントを実施した上で、支援内容はその時の利用者の発達状況や興味に合わせたものなので、より丁寧に利用者に応じた支援を行うことができます。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし	決められた範囲内で可
		支援内容						
本人支援	健康・生活	サーキット運動、健康確認、自己認知活動、身辺自立トレーニング、その他 心身ともに健康で安全な生活を自ら築けるよう支援します。そのために、健康状態を日常的にチェックし、必要に応じた対応を実施します。また、病気の予防や安全対策にも配慮し、意思表示が難しいお子様については、障がいの特性や発達段階を十分に考慮します。些細な兆候から体調や心の変化に気づけるよう、細やかな観察を行い、それぞれに適した支援を心がけます。日常生活や社会生活が円滑に送れるよう、身体的・精神的・社会的なスキルを伸ばす訓練を行います。具体的には、清潔を保つ習慣や衣類の着脱、排泄などの生活に必要な基本的なスキルの習得を支援します。また、遊びや活動を通して学べるような環境を整え、お子様が楽しみながら成長できる場を提供します。加えて、障がい特性に応じて時間や空間をわかりやすく整理し、お子様がより安心して生活できるよう工夫を行います。						
	運動・感覚	サーキット運動、感覚統合アプローチ、リズム体操、その他 日常生活に必要な基本的な動作を支えるため、姿勢の安定性を高め、上肢や下肢の運動機能の改善と習慣化を目指します。また、筋力を維持・強化することにも取り組みます。視覚・聴覚・触覚などの感覚を十分に活用できるよう、遊びを取り入れた活動を通じて支援を行います。 さらに、個々の感覚や認知の特性(例：感覚の過敏さや鈍感さ)に配慮し、感覚の偏りを調整するための環境づくりを進めます。これにより、より快適で安全な生活をサポートします。						
	認知・行動	パズル、認知機能トレーニング(注意特性・認知特性)、学習プログラム、自己認知活動、名詞・動詞・概念理解、その他 視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す取り組みを行います。環境から得た情報を整理し、重要な内容を選択して行動に結びつける一連の認知プロセスの向上を支援します。また、物の形状や属性、色、音の変化、空間・時間などの概念を形成し、それを行動のヒントとして活用できるように働きかけます。数量や形状、大きさ、重さ、色の違いを理解し学ぶための支援も行います。個々の認知特性を考慮し、入ってくる情報を適切に処理できるようにサポートするとともに、認知の偏りや特性、こだわりへの対応も行います。これにより、認知と行動のスムーズな連携を目指します。						
	言語 コミュニケーション	SST、ごっこ遊び、触れ合い・関わり遊び、学習プログラム 具体的な事や体験を通じて、言葉の意味を関連付けることで、体系的な言語能力の向上や自発的な発声を促進します。話し言葉や文字、記号などを活用し、相手の意図を正しく理解し、自分の考えを的確に伝える力を育む支援を行います。また、個々の状況や特性に配慮し、人との関わりを通じて共同注意のスキルを獲得するなど、コミュニケーション能力の向上を目指します。指差しや身振り、サインなどの非言語的な表現を活用しながら、周囲の状況を理解し、自らの意思を伝えるサポートを行います。さらに、障がいの特性に応じた読み書きスキルの向上を支援します。文字や記号、絵カードなど、それぞれに適したコミュニケーションツールを取り入れることで、環境理解や意思伝達をスムーズに行えるようサポートします。多様な手段を柔軟に活用しながら、個々に合わせた支援を提供していきます。						
	人間関係 社会性	SST(こんな時どうする?イレギュラー対応等)その他、集団遊び 人とのつながりを意識し、身近な人との親密な関係を築きます。この信頼関係を基盤に、周囲の人々と安定した関係を形成できるよう支援します。 活動や遊びを通じて、人の行動を模倣することで社会性や対人関係の基礎を育てます。また、感覚機能や運動機能を活用した遊びや活動を通して、徐々に社会性の発達を促します。さらに、大人のサポートを介しながら、自分でできることや難しいことを理解し、自己の行動特性を把握するとともに、感情や気持ちを調整する力を身につける支援を行います。また、集団活動に参加するために必要な手順やルールを理解し、遊びや活動の中で集団の一員として行動できるよう支援します。						
家族支援	個別、グループでの相談援助(ペアレントトレーニング)、家族支援、子育てサポート、自立支援、ご家族や兄弟支援など、ご家族に寄り添いウェルビーイングの向上を図る。			移行支援	保育・教育等移行支援 幼稚園、小学校など進学先との情報共有を行い、スムーズに移行できるよう支援する。			
地域支援・地域連携	【関係機関連携】保育園、幼稚園、学校その他、事業所や自治体、親の会、つどいの広場などに参加、地域連携会議の場面で連携を図り、地域社会の活性化や地域の生活の質の向上に取り組む。			職員の質の向上	社内外の研修、地域事業所などへの見学や会議などを行い、職員の質の向上を図る。			
主な行事等	祝日等には、地域や季節にちなんだお子様の体験型のイベントなどの実施を検討・実施。							